

株式会社スマートエデュケーション

会社説明

株式会社スマートエデュケーションは、2011年の設立以来、テクノロジーの力を活用して幼児教育に革新をもたらし続けているエドテック・カンパニーです。同社は、サイバーエージェントで数々の新規事業を立ち上げた経験を持つ代表の池谷大吾氏を中心に、ITの専門家と教育の専門家が集結して誕生しました。

同社の核となるビジョンは「世界中の子どもたちの生きる力を育てる」ことです。創業初期には、スマートフォンやタブレットを「親子のコミュニケーションツール」として再定義し、言葉や感性を育む知育アプリを次々とリリース。これらは日本国内のみならず、世界各国で高く評価され、累計ダウンロード数は数千万規模に達しています。

現在、同社が最も注力しているのが、保育・教育機関向けのICT教育プログラム「KitS（キット）」です。これは、単に子どもにタブレットを触らせるだけの教育ではありません。「創造力」「チームワーク」「プレゼンテーション能力」の3つを柱に、デジタルツールとアナログな活動（お絵描きや観察など）を組み合わせたアクティブ・ラーニングを提唱しています。例えば、自分たちが描いた絵がタブレットの中で動き出したり、それを使って友達と協力して一つの物語を作ったりといった体験を通じ、21世紀型スキルを自然に育む仕組みを提供しています。

また、同社の事業はソフトウェアに留まりません。保育現場の深刻な人手不足やアナログな業務実態を改善するため、ドキュメンテーションツール（活動記録支援）や事務作業の効率化を支援するICTソリューションも展開。さらには、子どもたちがのびのびと遊べる「園庭改修」や、園の魅力を発信するための広報サポートなど、園の経営・教育環境をトータルでプロデュースする体制を整えています。

日本政府が推進する「GIGAスクール構想」が幼児教育現場にも波及する中、同社は単なるツールの導入支援ではなく、「教育の本質をどう変えるか」という視点からアプローチを続けています。全国の園と連携し、ICTを活用した新しい遊びと学びの文化を創造する同社の取り組みは、未来の社会を創る子どもたちの可能性を広げる重要な役割を担っています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

1. 知育アプリ事業：世界向け知育アプリの企画・開発・販売 2. 保育施設向けICT事業：ICT教育プログラム「KitS（キット）」、園業務支援ツールの提供 3. 環境整備事業：園庭改修、広報サポートなど保育環境のトータルプロデュース

代表取締役

池谷 大吾

設立年

2011年6月7日

資本金

11億2,563万円（資本準備金含む）

従業員数

11 - 50人

URL

<https://smartereducation.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1410031
東京都品川区西五反田3-11-6
サンウエスト山手ビル5F